

一人金婚の方々を表彰



一人金婚の表彰を受けた皆さん

最愛の伴りよを亡くし、一人で結婚50周年を迎えられた方々を祝うため、10月7日、町公民館講堂で、町主催の一人金婚式が行われ、今年は21人が表彰されました。

式ではまず住永町長から、出席者を代表して江川榮子さん（市ノ後団地）に感謝状と記念品の贈呈がありました。

また、町長から「今日までご苦労がたくさんあられたと思いますが、先に亡くなられたご主人、奥様の分

まで元気で頑張ってください」とと祝辞がありました。これに対し、富田セツコさん（福富）が「一人金婚式ではありますが、このような式典に参加させていただきましたことを感謝申し上げます。これを機会になお一層健康に注意し、皆さんと手をつなぎあつて、町に貢献して行きたいと思ひます」と謝辞を述べました。

式終了後、童謡歌手の沖吉けい子さん（広崎在住）から歌のプレゼントがあり、「旅愁」「涙そうそう」など6曲を聴き、優しく美しい歌声に参加者は感動の涙を誘われていました。

また、今年は町婦人会から表彰者全員に、手作りのエコバッグのプレゼントもあり、思わぬプレゼントに感激していました。



▶美声で会場を魅了した沖吉けい子さん



婦人会が荷造りひもで作ったバッグ

金メダルを胸に凱旋

町ゲートボール男子チームが県体優勝

9月19、20日の2日間、第64回熊本県民体育大会のゲートボール競技が氷川町竜北グラウンドで開かれ、本町の男子チームが県の頂点に輝きました。

出場選手は、町G B協会会長の前田秋雄さん（平田下）を筆頭に、矢嶋聖二さん（監督・田原）、杉浦稔さん（下砥川）、森本文則さん（下小谷）、吉田靖男さん（寺中）、山本明大さん（飯田）、前田昭蔵さん（上小谷）、森川芳樹さん（杉堂）、大池建彦さん（広崎1町内）の9人。

金メダルを胸に役場を訪れた前田さんらは、「優勝はとてもうれしい。今度は男女アベック優勝ができれば」と、早くも来年に照準を合わせていました。



前列右から前田会長、矢嶋さん、後列右から森川さん、吉田さん、前田さん、森本さん、杉浦さん、山本さん



実った稲を刈り取る子どもたち

実りの秋だ！稲刈りだ！！

津森小児童が稲刈り体験

10月13日、津森小学校の3～5年生の子どもたちが、田原にある学習田で稲刈りを体験しました。

刈り取った稲の品種は「ヒノヒカリ」。JA青壮年部の石坂幸司さんから刈り方を教わったあと、鎌を手に一株一株ていねいに刈り取っていきました。しばらくすると手つきも良くなり、3年生の下田隼君は「大変だけど楽しい」と笑顔を見せていました。

この日収穫したコメは、精米後、12月に同校で行われる「つもりっ子祭り」で、おにぎりとして出品される予定です。